

令和6年度独立行政法人国立女性教育会館契約監視委員会（第2回）議事概要

1 開催日

令和7年3月3日（月）

2 場 所

独立行政法人国立女性教育会館

3 契約監視委員

出席者：市川 拓郎 委員（雀ノ森法律事務所 弁護士）
伊藤 公雄委員長（国立女性教育会館 監事）
長内 温子 委員（国立女性教育会館 監事）
金井 千尋 委員（金井千尋公認会計事務所 公認会計士）
（敬称略・五十音順）

4 議事の概要等

（1）前回議事の確認について

前回議事録（案）及び議事概要（案）を事務局から提示し、全会一致で承認された。

（2）令和6年10月1日～令和7年3月2日までに締結した契約について（一般競争入札における契約：3件）

期間中に実施された一般競争入札による契約について、事務局からの説明を受けて各案件の点検が行われた。委員から、一者応札となる可能性を想定し、事前に十分な検討と準備を行うよう指摘があった。

（3）今後の契約予定について

令和7年上半期の一般競争入札予定（5件）、令和7年度競争性のない随意契約予定（2件）について事務局からの説明を行い、その結果、特段の指摘はなかった。

（4）契約監視委員会の実施時期及び審議内容について

事務局より契約監視委員会の実施時期および内容の見直し案（開催時期を6月と10月の年2回とする）について提案を行い、その結果、契約監視委員会の実施時期・内容の見直し案について承認された。

（5）令和7年度調達等合理化計画策定について

年度末の調達計画素案共有についても検討することとなった。

5 委員会からの意見の具申又は勧告内容

契約金額の大きい案件については、一者応札となる可能性を想定し、発注規模の工夫や積算方法について事前に十分な検討と準備を行うこと。